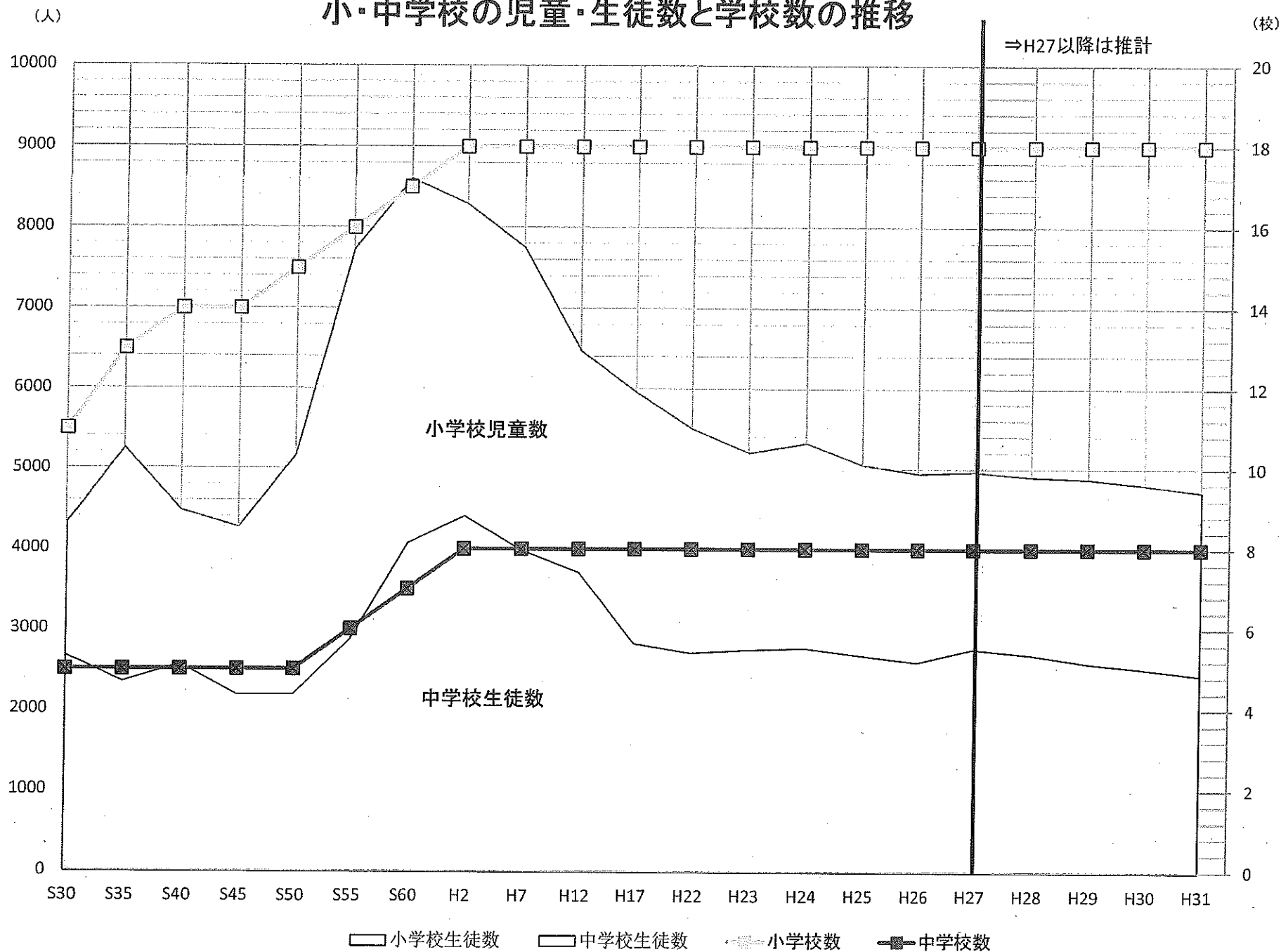


# 小・中学校の児童・生徒数と学校数の推移



## 児童・生徒数の推移

(単位：人)

小学校名	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
亀岡	1,275	1,406	995	1,187	1,207	1,056	1,181	988	751	588	584	611	578	598	552	567	556	554	539	539	546
安詳	562	613	480	549	1,120	1,445	1,154	983	751	550	595	748	772	754	795	800	867	884	928	934	932
東別院	196	200	127	96	98	103	117	105	169	140	77	50	34	39	26	27	27	25	26	30	26
西別院	226	166	129	105	76	79	70	62	69	104	87	45	38	45	27	26	25	30	24	20	22
曾我部	487	469	344	265	316	392	370	328	328	269	236	222	202	217	183	181	175	166	159	156	153
吉川		371	264	213	162	177	172	162	161	187	154	74	65	63	59	53	54	53	49	41	38
薄田野	414	460	352	313	290	408	397	323	267	218	186	158	120	138	109	100	106	104	86	89	82
本梅	241	249	125	127	90	143	139	127	138	153	113	99	89	96	80	73	71	64	52	53	49
畑野	93	96	65	48	37	49	94	264	448	349	201	102	76	88	59	59	56	56	58	56	57
青野		371	264	213	162	177	172	162	161	187	154	104	90	90	80	70	73	76	77	72	74
大井	242	232	155	178	339	530	766	716	590	533	635	593	532	563	496	470	470	463	452	451	433
千代川	254	266	202	155	230	508	623	582	566	442	437	492	510	491	518	514	513	518	528	517	530
川東			682	559	473	510	520	478	409	342	255	189	181	193	178	174	164	151	152	148	154
保津	331	355	289	258	239	240	214	162	141	117	112	68	57	63	52	51	47	43	45	42	41
つつじヶ丘					324	1,416	1,392	958	798	717	740	834	799	802	776	749	745	722	728	693	648
城西						498	588	581	647	572	555	433	393	412	392	366	372	365	380	374	382
詳徳							635	492	345	286	287	286	276	283	278	266	249	262	255	260	255
南つつじヶ丘								818	1,018	722	549	393	392	391	395	404	398	371	342	331	295
小学校計	4,321	5,254	4,473	4,266	5,163	7,731	8,604	8,291	7,757	6,476	5,957	5,501	5,204	5,326	5,055	4,950	4,968	4,907	4,880	4,806	4,717

中学校名	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
亀岡	1,358	1,174	1,288	1,129	1,123	1,222	1,073	1,056	925	811	610	635	644	628	602	569	607	617	594	571	550
別院	203	139	142	147	92	86	107	108	83	118	96	77	62	75	53	42	40	26	30	30	29
南桑	469	382	392	352	531	651	633	642	534	476	373	346	356	362	382	356	351	306	290	277	259
育親	223	284	307	222	177	142	203	230	329	376	312	189	168	190	165	144	148	130	123	109	97
高田	412	363	430	331	264	233	249	255	237	197	157	113	100	98	90	90	90	96	94	87	79
東輝						539	1,373	1,046	924	948	664	653	681	668	676	699	734	737	708	728	714
大成							435	461	407	390	301	389	397	414	385	373	429	428	410	389	386
詳徳								611	545	392	309	305	338	335	326	323	360	351	334	323	320
中学校計	2,665	2,342	2,559	2,181	2,187	2,873	4,073	4,409	3,984	3,708	2,822	2,707	2,746	2,770	2,679	2,596	2,759	2,691	2,583	2,514	2,434

合計	6,986	7,596	7,032	6,447	7,350	10,604	12,677	12,700	11,741	10,184	8,779	8,208	7,950	8,096	7,734	7,546	7,727	7,598	7,463	7,320	7,151
----	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※ 「亀岡市教育50年のあゆみ」及び「学校基本調査」資料により抜粋

H27以降は推計

# 学校別年齢別人口

(単位：人)

現1年 現2年 現3年 現4年 現5年 現6年

小学校名	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳			
亀岡	77	102	82	85	88	87	103	94	82	100	90	115			
安詳	116	140	146	173	157	167	149	142	140	129	140	124			
東別院	7	0	8	7	2	3	6	4	4	6	4	4			
西別院	1	3	2	2	7	4	4	1	6	8	2	6			
曾我部	26	20	29	25	28	23	28	23	32	32	37	30			
吉川	4	4	6	4	8	9	7	7	14	8	9	8			
稗田野	12	12	18	7	13	21	11	19	15	25	15	16			
本梅	5	5	6	4	11	12	11	9	5	16	18	15			
畑野	8	8	8	13	10	9	9	7	10	11	10	15			
青野	6	12	12	13	13	16	8	10	17	12	10	16			
大井	65	62	62	71	64	92	82	80	63	82	71	98			
千代川	72	92	78	87	102	88	83	79	89	77	97	95			
川東	28	32	24	26	21	25	26	26	28	25	34	35			
保津	7	4	6	9	8	8	6	5	9	7	12	11			
つつじヶ丘	90	72	101	121	111	112	131	117	136	115	134	121			
城西	68	64	66	67	75	58	52	56	72	52	82	62			
詳徳	47	45	43	36	47	41	43	50	38	43	34	47			
南つつじヶ丘	35	50	45	62	44	59	71	61	62	74	71	73			
小学校計	674	727	742	812	809	834	830	790	822	822	870	891	0	0	0

現1年 現2年 現3年

中学校名	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
亀岡	172	193	181	184	198	182	189	181	188	181	202	211	204	192	222
別院	8	3	10	9	9	7	10	5	10	14	6	10	10	20	20
南桑	68	58	76	61	76	89	83	79	83	97	97	96	113	142	126
育親	19	25	26	30	34	37	28	26	32	39	38	46	46	56	57
高田	28	32	24	26	21	25	26	26	28	25	34	35	27	28	40
東輝	172	193	203	266	225	243	266	235	246	233	249	226	262	246	234
大成	111	132	117	133	139	144	128	129	130	127	132	151	145	133	124
詳徳	96	91	105	103	107	107	100	109	105	106	112	116	123	121	117
中学校計	674	727	742	812	809	834	830	790	822	822	870	891	930	938	940

※「H26.5.1住民基本台帳」資料により作成。校区内人口により集計しており、市立小中学校以外（私立・特別支援学校）通学も含む。

### 学区の変遷(小学校)

通学区	市制施行当時							備考
	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成17年	平成26年		
保津町	保津小	保津小	保津小	保津小	保津小	保津小	保津小	
亀岡地区	亀岡小	亀岡小	亀岡小	亀岡小	亀岡小	亀岡小	(一部つつじヶ丘小)	
				城西小	城西小	城西小		S54年亀岡小から分離開校
東つつじヶ丘 S43年誕生	—	—	安詳小					
西つつじヶ丘 S43年誕生	—	—	つつじヶ丘小	つつじヶ丘小		つつじヶ丘小	つつじヶ丘小	S50年亀岡小から分離開校
南つつじヶ丘 S58年誕生	—	—	—			南つつじ小	南つつじ小	S63年つつじヶ丘小から分離開校
篠町 S34年編入	(安詳小)	安詳小	安詳小	安詳小	安詳小	安詳小	安詳小	(一部つつじヶ丘小)
				詳徳小	詳徳小	詳徳小	S56年安詳小から分離開校	
千代川町	千代川小	千代川小	千代川小	千代川小	千代川小	千代川小	千代川小	
大井町	大井小	大井小	大井小	大井小	大井小	大井小	大井小	
吉川町	吉川小	吉川小	吉川小	吉川小	吉川小	吉川小	吉川小	
曾我部町	曾我部小	曾我部小	曾我部小	曾我部小	曾我部小	曾我部小	曾我部小	(一部菟田野小)
菟田野町	菟田野小	菟田野小	菟田野小	菟田野小	菟田野小	菟田野小	菟田野小	
東別院町	東別院小	東別院小	東別院小	東別院小	東別院小	東別院小	東別院小	
西別院町	西別院小	西別院小	西別院小	西別院小	西別院小	西別院小	西別院小	
本梅町	本梅小	本梅小	本梅小	本梅小	本梅小	本梅小	本梅小	
宮前町	宮前小							
東本梅町 S31年編入	—	青野小	青野小	青野小	青野小	青野小	青野小	
畑野町	畑野小	畑野小	畑野小	畑野小	畑野小	畑野小	畑野小	
馬路町	馬路小							
旭町	旭小							
千歳町	千歳小	川東小	川東小	川東小	川東小	川東小	川東小	S37年馬路、旭、千歳、河原林小が統合
河原林町	河原林小							

### 学区の変遷(中学校)

通学区域	市制施行当時 昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成17年	平成26年	備考
保津町							
亀岡地区	亀岡中	亀岡中	亀岡中	亀岡中	亀岡中	亀岡中	
東つつじヶ丘 S43年誕生	—	—	—	—	—	—	
西つつじヶ丘 S43年誕生	—	—	—	—	—	—	
南つつじヶ丘 S58年誕生	—	—	—	東輝中	東輝中	東輝中	
篠町 S34年編入			亀岡中		詳徳中	詳徳中	S54年亀岡中から 分離開校
千代川町	亀岡中	亀岡中		大成中	大成中	大成中	S61年東輝中から 分離開校
大井町							
吉川町			南桑中				S58年南桑中から 分離開校
曾我部町	南桑中	南桑中		南桑中	南桑中	南桑中	S48年移転に伴い、 吉川・大井・千代川小 校区を南桑中校区に
薄田野町							
東別院町	別院中	別院中	別院中	別院中	別院中	別院中	
西別院町							
本梅町							
宮前町	育親中	育親中	育親中	育親中	育親中	育親中	
東本梅町 S31年編入							
畑野町	(畑野分)						
馬路町							
旭町	高田中	高田中	高田中	高田中	高田中	高田中	
千歳町							
河原林町							

# 学級数別学校一覧（特別支援学級を除く）

平成26年5月1日現在

## ◎小学校

5学級	6学級	11学級	13学級	14学級	16学級	18学級	19学級	24学級	25学級
東別院小 西別院小	曾我部小 吉川小 蕨田野小 本梅小 畑野小 青野小 川東小 保津小	詳徳小	南つつじヶ丘小	城西小	大井小	千代川小	亀岡小	つつじヶ丘小	安詳小

## ◎中学校

3学級	4学級	6学級	9学級	10学級	12学級	16学級	19学級
別院中	高田中	育親中	詳徳中	南桑中	大成中	亀岡中	東輝中

## 【参考】

学校規模	過小規模	小規模	適正規模		大規模	過大規模
				統合の場合		
学級数	1～5	6～11	12～18	19～24	25～30	31以上

(昭和59年 文部省助成課資料「これからの学校施設づくり」より)

### ◎学校教育法施行規則

第41条 小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りではない。

(第79条により中学校に準用)

### ◎義務教育諸学校等の施設費の国庫負担に関する法律施行令

第4条 法第3条第1項第4号の適正な規模の条件は次の号に掲げるものとする。

- 一 学級数がおおむね12学級から18学級までであること。
- 二 通学距離が、小学校にあってはおおむね4キロメートル以内、中学校にあってはおおむね6キロメートル以内であること。

## 小・中学校の学級編制基準

### ○学級編制基準

学校の種類	学級編制の区分		1学級の児童又は生徒数
小学校	同学年の児童で編制する学級	1年	35人
		2～6年	40人
	二の学年の児童で編制する学級(※)		12人
	特別支援学級		8人
中学校	同学年の生徒で編制する学級		40人
	二の学年の生徒で編制する学級		8人
	特別支援学級		8人

※ 小学校の「二の学年の児童で編制する学級」について、次のことに留意する。

- ア 1年生を含む二の学年の児童数が5人以上の場合は複式学級としない。
- イ 変則(とび)複式学級は編制しない。
- ウ 児童数が25人以上の学校は、二の学年で編制する学級数は1とする。
- エ 児童数が24人以下の学校は、二の学年で編制する学級数は2以下とする。

(京都府教育委員会資料より)

# 学校規模によるメリット・デメリット(例)

(文部科学省ホームページより)

	小規模化		大規模化	
	メリット	デメリット	メリット	デメリット
【学習面】	○ 児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすく、きめ細やかな指導が行いやすい。	○ 集団の中で、多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。 ○ 1学年1学級の場合、ともに努力してよりよい集団を目指す、学級間の相互啓発がなされにくい。	○ 集団の中で、多様な考え方に触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、一人ひとりの資質や能力をさらに伸ばししやすい。	○ 全教職員による各児童・生徒一人ひとりの把握が難しくなりやすい。
	○ 学校行事や部活動等において、児童・生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。	○ 運動会などの学校行事や音楽活動等の集団教育活動に制約が生じやすい。 ○ 中学校の各教科の免許を持つ教員を配置しにくい。 ○ 児童・生徒数、教職員数が少ないため、グループ学習や習熟度別学習、小学校の専科教員による指導など、多様な学習・指導形態を取りにくい。	○ 運動会などの学校行事や音楽活動等の集団教育活動に活気が生じやすい。 ○ 中学校の各教科の免許を持つ教員を配置しやすい。 ○ 児童・生徒数、教員数がある程度多いため、グループ学習や習熟度別学習、小学校の専科教員による指導など、多様な学習・指導形態を取りやすい。	○ 学校行事や部活動等において、児童・生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しにくい。
		○ 部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい。	○ 様々な種類の部活動等の設置が可能となり、選択の幅が広がりがりやすい。	
【生活面】	○ 児童・生徒相互の人間関係が深まりやすい。 ○ 異学年間の縦の交流が生まれやすい。	○ クラス替えが困難なことなどから、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。 ○ 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすくなる可能性がある。 ○ 切磋琢磨する機会等が少なくなりやすい。	○ クラス替えがしやすいことなどから、豊かな人間関係の構築や多様な集団の形成が図られやすい。 ○ 切磋琢磨すること等を通じて、社会性や協調性、たくましさ等を育みやすい。	○ 学年内・異学年間の交流が不十分になりやすい。
	○ 児童・生徒の一人ひとりに目がとどきやすく、きめ細かな指導が行いやすい。	○ 組織的な体制が組みにくく、指導方法等に制約が生じやすい。	○ 学校全体での組織的な指導体制を組みやすい。	○ 全教職員による各児童・生徒一人ひとりの把握が難しくなりやすい。
【学校運営面・財政面】	○ 全教職員間の意思疎通が図りやすく、相互の連携が密になりやすい。 ○ 学校が一体となって活動しやすい。	○ 教職員数が少ないため、経験、教科、特性などの面でバランスのとれた配置を行いにくい。 ○ 学年別や教科別の教職員同士で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨等が行いにくい。 ○ 一人に複数の校務分掌が集中しやすい。 ○ 教員の出張、研修等の調整が難しくなりやすい。	○ 教員数がある程度多いため、経験、教科、特性などの面でバランスのとれた教職員配置を行いやすい。 ○ 学年別や教科別の教職員同士で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨等が行いやすい。 ○ 校務分掌を組織的にくいやすい。 ○ 出張、研修等に参加しやすい。	○ 教職員相互の連絡調整が図りづらい。
	○ 施設・設備の利用時間等の調整が行いやすい。	○ 子ども一人あたりにかかる経費が大きくなりやすい。	○ 子ども一人あたりにかかる経費が小さくなりやすい。	○ 特別教室や体育館等の施設・設備の利用の面から、学校活動に一定の制約が生じる場合がある。
【その他】	○ 保護者や地域社会との連携が図りやすい。	○ PTA活動等における保護者一人当たりの負担が大きくなりやすい。	○ PTA活動等において、役割分担により、保護者の負担を分散しやすい。	○ 保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。



